宇都宮市立陽南中学校長 手塚 弘幸

本校における感染症対策について

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、すでに発表されていますとおり、5月8日から新型コロナウイルス感染症が、感染症法上の5類感染症に位置づけられ、これまで講じてきた政策や措置について、見直しが行われようとしています。

本校においても、文部科学省 2023.4.1 発行の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」を受け、感染症対策において見直しを行いました。下記にまとめましたので、ご確認いただきご理解とご協力をお願致します。

≪見直しを行う事項≫

○マスクについては、着用を求めないことを基本とし、各自の判断で「してもしなくてもよい」こととする (ただし、給食時において、給食当番は今まで通り、マスクをして配膳を行う)

「基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できない児童生徒もいることなどから、学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにすること。児童生徒間でも、マスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう、適切に指導を行うこと。」(上記マニュアルより抜粋)

- ○3月まで行っていた、タブレット端末による<u>毎朝の体温の記入</u>はなくなりますが、引き続き登校時に発熱 や体調不良等の症状が見られた場合は、無理をせず家庭で休養するようお願い致します。
- ○3月までスクールサポートスタッフによる校内消毒を行っていましたが、今年度は配置がないため行いません。感染者が複数判明した場合等は、噴霧器で微酸性電解水を噴霧する等の消毒作業を行います。

≪継続して行う事項≫

- ○「感染リスクが比較的高い学習活動」においては、マスクの着用等をお願いする場面がございますので、 マスクの携帯についてご協力をお願いします。
- ○換気においては、教室のサーキュレーターを活用するとともに、保健委員を中心に窓あけを行う
- ○給食時においては
 - ・各クラスに配布した微酸性電解水のボトルを活用し、給食前に各机と配膳台に噴霧する
 - ・引き続き、食事前後の手洗いを徹底するとともに、飛沫を飛ばさないよう注意する
 - ・黙食は必要ないということから、適切な換気を確保するとともに「大声での会話は控える」「机を向かい 合わせにしない」ことを継続する
 - ・手洗い・歯みがき時の水道の使用について、密を避けるため、指定された水道を分散して使用する。
- ○登校後に高熱が見られた場合は、他の生徒との接触を可能な限り避けるよう、保護者が来るまで別室(地域交流室)で待機させ、養護教諭1名が付き添う

なお、5月8日以降の具体的な対策等については、まだ詳細な文書が届いておりませんので、新たに変更 点やご協力をお願いする事項がありましたら、さくら連絡網を通してご連絡致します。